

2学期 中間テスト(英語)

Class____ No.____ Name_____ 得点 /100

出題範囲:三人称単数現在・代名詞+1学期の復習(中1・2学期前半)	時間:45分	難易度:発展
-----------------------------------	--------	--------

このテストのストーリー 9月、姉妹校プログラムで、ロンドンの Emma(エマ)との交流が始まりました。自己紹介ビデオを見て、チャットで学校の毎日を伝え合い、10月の交流会を準備して、最初の自己紹介メールを書く――すべての問題が「Emmaにわたしの毎日を伝える英語」です。(物語は期末テスト=文化祭のオンライン中継に続きます)

※設計サンプル(ひな形)です。Word版で自校の範囲・固有名詞に差し替えて使えます。相手や目的を意識して、自分の言葉で表現しよう。

大問1 リスニング Emmaの自己紹介ビデオと、交流会準備の対話を聞いて答えよう。 知技・思判表 /20点

場面 姉妹校プログラムの相手、ロンドンのEmmaから自己紹介ビデオが届きました(Part A)。昼休み、あなたはMikiと交流会の相談をしています(Part B)。返信のネタ帳を作るつもりで、メモを取りながら聞きましょう。放送はそれぞれ2回流れます。

Part A Emmaからの自己紹介ビデオを聞いて、「Emmaメモ」の空らんを日本語で埋めよう。(各2点)

住んでいる都市	(①)	部活	(②)
毎週金曜にすること	(③)	日曜によくすること	(④)

⑤ メッセージの最後の「Emmaからの質問」に答え、Emmaへの質問を1文続けて、英語2文で書こう。(3点)

Part B 昼休み、あなたとMikiが交流会の相談をしています。2人の対話を聞いて答えよう。((1)～(3)各2点)

(1) Emmaの友だちのLucyが毎日していることは何ですか。日本語で。	()
(2) 交流会でEmmaたちに見せる場所はどこですか。 ア 音楽室 イ 美術室 ウ 図書室	()
(3) Mikiの好きな給食のメニューは何ですか。日本語で。	()
(4) この対話のあと、2人が放課後にしそうなことはどれですか。(3点) ア 音楽の先生に相談する イ 美術室のそうじをする ウ 給食の準備をする	()

大問2 文法・語い チャットとメモが成り立つように、()の英語を完成させよう。

知識・技能

／16点

場面 Emmaが学級の交流チャットにゲスト参加しました。おたがいの学校と身近な人の話です。

Emma: Hi! I'm Emma from London. Nice to meet you all!

You: Welcome! I(①)Yuki. I'm in the tennis club.

Emma: Hi, Yuki! My friend Lucy (②) Japan.

You: Really? Please tell(③)about our school.

Emma: Sure!(④)your school have a pool?

You: Yes, it(⑤)! We swim in June and July.

Emma: Nice! My brother (⑥) soccer every day.

You: Cool! I want to meet(⑦)someday.

Emma: Ha-ha!(⑧)your friends like tennis, too?

You: Yes, they do! Tennis is fun.

※会話が成り立つように自分で考えて補おう。すべて1語。(各2点)

①		②		③	
④		⑤		⑥	
⑦		⑧			

大問3 場面のやり取り オンライン顔合わせ会でのEmmaとのやり取り。それぞれの場面に合う英語はどれ？

思・判・表

／8点

場面 交流会の前に、Emmaのクラスと短い顔合わせ会をしました。画面ごしのやり取りです。

場面に合う英語を選ぼう。(各2点)

(1) オンライン顔合わせ会。Emmaが Nice to meet you! と言いました。返すなら？ ア I meet you every day. イ Nice to meet you, too! ウ Goodbye.	()
(2) となりの友だちを「こちらはケン。サッカーをします」と紹介するなら？ ア I am Ken. イ He play soccer. ウ This is Ken. He plays soccer.	()
(3) Emmaの英語が速くて聞き取れません。ゆっくり話してとお願いするなら？ ア Could you speak slowly, please? イ You speak fast. Stop. ウ I speak slowly.	()
(4) 10月の交流会に「ぜひ参加してね」と誘うなら？ ア Please join our Meeting Day in October! イ Festivals are fun. ウ It is over now.	()

2学期 中間テスト(英語)(つづき)

Class____ No.____ Name_____

大問4 資料の読み取り 姉妹校の紹介シートと交流会のお知らせを読んで、Emmaの「見たい」に応えよう。

知技・思判表

/18点

場面 姉妹校の紹介シートと、10月の交流会のお知らせがあります。Emmaからは希望のメッセージが届いています。

GREENHILL SCHOOL (London)	ONLINE MEETING DAY
Our school day: School starts at 9:00. Students bring lunch boxes. Art club meets on Fridays. Emma’s class has 28 students.	Date: Oct. 10 (Fri), 4:00–5:00 p.m. (Japan time) Program 1: School Lunch Tour Program 2: Club Activity Tour Sign up: by Oct. 3, to Mr. Sato

Emmaのメッセージ ”I want to see your school lunch! We bring lunch boxes in London. And my friend Lucy loves art. She draws every day.”

(1) 2枚の資料から読み取ろう。(各2点) ① ロンドンの学校が始まる時こくは？	(:)	② Emmaのクラスの人数は？	()人
③ 申しこみの締め切りは？	10月()日		
(2) 「給食が見たい」というEmmaの希望に合うプログラムはどちらですか。(番号2点)		()	
そう考えた理由を、Emmaのメッセージと、お知らせの内容の両方にふれて日本語で書こう。(3点)			
(3) EmmaとLucyの2つの希望(給食・美術)の両方に応えるには、1時間の交流会をどう使うとよいですか。日本語で書こう。(3点)			
(4) (3)のプランか、おすすめのプログラムを、交流会で使う英語1文でEmmaに伝えよう。(4点)			

大問5 読解 2学期前半に学習した教科書の文章を、もう一度読んで答えよう。

知技・思判表

/18点

場面 Emmaに「教科書でどんな話を読んでいるの?」と聞かれました。内容を思い出しながら読み直します。

▼ 本文貼り付け枠(Word版で、2学期前半に学習した教科書の本文・対話をここに貼り付け)

問1 この文章に合うタイトルを選ぼう(選択肢は本文に合わせて先生が作成)(3点)	()
問2 本文の内容と合っていれば○、ちがっていれば×を書こう。①～③(各2点)	①()②()③()
問3 下線部の語の意味を、前後の文から推測して選ぼう(3点)	()
問4 下線部について、理由や気持ちを、本文の言葉を手がかりに日本語で説明しよう。(3点)	
問5 本文のテーマについて、あなた自身のことを英語2文で書こう。(3点)	

2学期 中間テスト(英語)(つづき)

Class____ No.____ Name_____

大問6 ライティング Emmaに最初の自己紹介メールを書こう。テーマは「わたしと、わたしのだいじな人」。

知技・思判表

／10点

場面 Emmaへの最初の自己紹介メールを書きます。テーマは「わたしと、わたしのだいじな人」。自分のことと、家族や友だちのことを伝えて、交流の第一歩にしましょう。

条件 ①あいさつと自分の名前 ②自分のことを1つ以上 ③家族か友だちを1人しようかい(その人がすることを1つ以上)
④Emmaへの質問を1文 ⑤10月の交流会への誘いを1文(Please join ～.)

30語程度の英語で。読み手(Emma)に伝わるかどうかも採点します。

評価の目安(10点)	内容(条件を満たし、Emmaに伝わるか)…6点 + 英語(語数と正確さ)…4点

大問7 発展 Emmaからの追伸メッセージに返信しよう。

知技・思判表

／10点

場面 メールを送った数日後、Emmaからこんな追伸が届きました。

Thank you for your mail! Your friend Ken sounds nice.
Does he play in the school team? And what does your family do on Sundays?
Tell me more! - Emma

Emmaの2つの質問(どちらも三単現の質問)に答え、Emmaへの質問を1文加えて、3文以上の英語で返信を書こう。

評価の目安(10点)	内容(条件を満たし、Emmaに伝わるか)…6点 + 英語(語数と正確さ)…4点

書き終わったら見直しチェック ☐ 大文字・小文字(文頭・I・名前) ☐ 文末のピリオド／？ ☐ 動詞の形(彼・彼女が主語なら-s／DoとDoesの使い分け) ☐ 読む相手(Emma)に伝わる内容か

1 テスト設計表(何を・どの場面で・どの観点で測るか)

作問はこの表から始めます。大問を作ってから観点を後づけするのではなく、測りたい力に場面を与えるのが順序です。観点の配点バランスは 知識・技能 50点／思考・判断・表現 50点(発展版は記述・統合を増やし思判表を厚めに)。

大問	場面・課題	測る力	観点	配点
大問1	姉妹校の生徒の自己紹介ビデオと、交流会準備の対話を聞き、メモの整理と行動の予測をする	習慣・日常の聞き取り(知技)／状況からの判断・聞いて自分のことを書く(思判表)	知技・思判表	20(2点×7・3点×2)
大問2	姉妹校の生徒との交流チャット・メモが成り立つように語形を判断する	文脈の中で 三単現(-s・does)・代名詞(him/her)を正しく使う+1学期の復習(進行形・過去形は範囲外＝期末で扱う)	知技	16(2点×8)
大問3	オンライン顔合わせ会の場面(あいさつ・紹介・聞き返し・誘い・別れ)で適切な応答を選ぶ	目的や場面、状況に応じて表現を選択する	思判表	8(2点×4)
大問4	姉妹校の紹介シートと交流会のお知らせを読み、相手の希望に合うプログラムを選んで伝える	資料の読み取り(知技)／情報を結びつけて判断し、英語で伝える(思判表)	知技・思判表	18(2点×4・3点×2・4点×1)
大問5	教科書本文(貼り付け枠)を「要旨→事実→語句推測→推論→自分」の5層で読む	概要・要点の把握、語句推測(知技)／本文をふまえて表現する(思判表)	知技・思判表	18(2点×3・3点×4)
大問6	姉妹校の生徒への最初の自己紹介メール(自分と身近な人)を書く	条件に沿って、読み手を意識して自分と身近な人のことを書く(評価規準・評価基準は次ページ)	知技・思判表	10(知技4・思判表6)
大問7	姉妹校の生徒からの追伸(三単現の質問2つ)を読んで返信を書く	読んで理解したことに応じて書く(読む→書くの統合)	知技・思判表	10(知技4・思判表6)

2 リスニング台本(2回読み・自然な速さで)

(2sec)(3sec)はポーズの秒数です。ALTに依頼する場合はこの台本をそのまま渡せます。

Part A(Emmaからの自己紹介ビデオ)
Hello! I'm Emma. I'm thirteen years old. (2sec)
I live in London with my family. (2sec)
I'm in the art club. I draw pictures every Friday. (3sec)
My brother plays soccer, so I usually watch his games on Sundays. (3sec)
Now, here is my question. What do you do after school? (3sec)
Tell me in your mail. Bye!

Part B(昼休み、あなたとMikiの相談)
Miki: Emma's video is nice! She likes art, right? (2sec)
You: Yes. And her friend Lucy draws pictures every day. (2sec)
Miki: Then let's show them our art room on Meeting Day. (2sec)
You: Good idea! Emma wants to see our school lunch, too. (2sec)
Miki: OK. Program 1 is the lunch tour. I like curry and rice! (3sec)
You: Me too! Oh, Emma wants a Japanese song at the meeting. (2sec)
Miki: A song? Our class sings "Furusato" in music class. (2sec)
You: Perfect. Let's ask our music teacher after school. (2sec)
Miki: Yes, let's!

3 解答例・許容範囲

大問1	A:①ロンドン ②美術部 ③絵を描く ④兄のサッカーの試合を見る ⑤例:I play tennis after school.(内容自由。発展は2文目にEmmaへの質問があれば満点) B:(1) 絵を描く (2) イ (3) カレーライス (4) ア
大問2	① am ② likes ③ her ④ Does ⑤ does ⑥ plays ⑦ him ⑧ Do ⑨ lives ⑩ has ※②⑥⑨⑩は三単現の-s、④⑤⑧はDo/Does(疑問と応答)、③⑦は代名詞の目的格。①はbe動詞(1学期の維持)。許容解は採点前にそろえる。
大問3	基礎・標準版:(1) イ (2) ウ (3) ア (4) ア (5) ウ / 発展版(4問):(1) イ (2) ウ (3) ア (4) ア
大問4	(1) ①9:00 ②28人 ③10日 ④3日 (2) 1 / 理由:Emmaは「給食が見たい」+プログラム1は給食ツアー(両方への言及で満点、片方は部分点2点) (3) プログラム2で美術部の活動が見られるとすすめる(発展は前半・後半で両方に参加する等の両立プランで満点) (4) 例: You can see our school lunch in Program 1!(資料の情報を使った1文なら可。英文=2+情報=2)
大問5	貼り付けた本文に合わせて作成。問1の誤答は要旨とずれる同話題タイトルを2つ。問2の×文は本文と1か所だけ変える。問3は未習語を下線に。問4は手がかり語を決めて採点。

4 ライティングの評価規準・評価基準(作問時に確定＝採点のブレを防ぐ)

評価規準(のりじゅん)＝「おおむね満足できる」状況(B)を文章で決めたもの。評価基準(もとじゅん)＝a/b/cの段階と点数の物差し。国立教育政策研究所の参考資料の様式に合わせ、作問時にこの2つを確定してから出題します(採点のブレを防ぐ＝信頼性)。

評価規準(B)	初めて交流する相手に自分と身近な人を知らせる目的に応じて、条件(自分のこと・人の紹介など)を含むメールを、意味の伝わる英文で書いている。	
	思考・判断・表現(内容の適切さ)…6点	知識・技能(語数・正確さ)…4点
a	条件をすべて満たし、読み手(Emma)が返事を書きなくなる工夫がある …6点	指定の語数を満たし、誤りがほとんどない …4点
b	条件をすべて満たしている …4点	誤りが一部あるが、理解に支障はない …3点
c	条件の一部を満たしていない …2点	語数不足、または支障のある誤りがある(伝えようとはしている) …1～2点

・「主体的に学習に取り組む態度」は点数化せず思判表と一体的に見る(国研の立場)。・言語材料は指定しない(「人を1人紹介」の内容条件が三単現を促す)。・He play 型(-s落ち)は三単現を使おうとした試みとして部分評価し、返却時に指導。

5 自校仕様へのカスタマイズ(Word版)

固有名詞	Emma を自校の交流相手／ALTの母校の設定に、Miki をなじむ名前に、交流会を自校の行事に(問いの型は変えない)。
範囲の調整	現在進行形・過去形は本版に出ない(期末版で「文化祭の中継」の文法として初登場)。代名詞が未習なら大問2の③⑦をDo/Doesの空所に、疑問詞が既習なら⑧をWhen等に差し替え可。
大問5の本文	2学期前半の本文・対話文を貼り付け、問1のタイトル選択肢(正解1+ずれる誤答2)、問2の○×文、問3の下線語を作る。
リスニング	Premium音声(英検方式の全英語進行・各2回読み・解答ポーズ入り)をそのまま再生して実施できる。自前で実施する場合は台本をALTに渡して録音、またはその場で読む(各2回)。目安:リスニング10分・大問2～5は25分・ライティング7分・見直し3分。
配点の調整	知技小問2点・思判表3点・応用4点・ライティング10点の刻みを保つと観点別の集計が簡単。中1は知技をやや厚く。